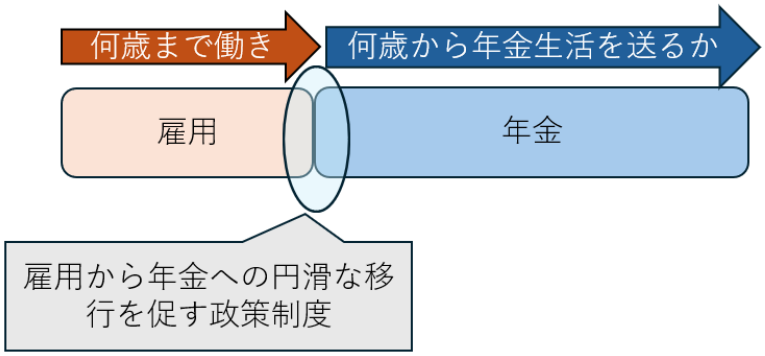
# 高齢期生活保障システムの再構築
## ー公的年金と雇用を中心にー

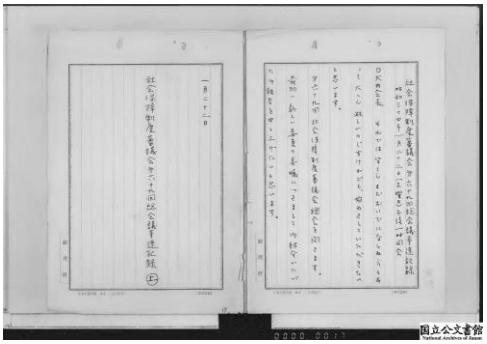
### 研究者プロフィール

・所属：地域総合学部　政策デザイン学科　宮地克典
・専門分野：労働経済、労働政策
・研究分野：高齢者雇用、障害者雇用など
・所属学会：社会政策学会

### 研究内容

・日本は他国以上に高齢者の就業率及び就業意欲が高いです。そのような日本的といえるような事情を前提としつつ、さらに生活主体者である高齢者の視点も交えて論じるのであれば、「雇用」と「社会保障」を切れ目なく接続させるシステムがより重要な意味をもつことになります。現に、日本では公的年金政策の改正と高齢者雇用政策の改正が歩調を合わせながら進められてきました。
・以上の観点から、「高齢者の雇用と年金」を結び付ける仕組みやその接合部に着目して研究を進めてきました。具体的には、高年齢雇用継続給付や在職老齢年金制度の創設経緯やその後の改正動向、あるいはまた国民年金創設時の支給開始年齢の設定経緯や、厚生年金の支給開始年齢の引き上げをめぐる政策動向などについて分析を行ってきました。



### 関連キーワード

社会政策、高齢者雇用、労働経済、労働政策

### 地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

・例えば、「高齢期生活保障システムの再構築：雇用政策・年金政策の歴史と今後」というタイトルで、公開講座の講師を担当した経験があります。日本の政策制度は「経路依存」性が非常に強いという特徴があり、「これから」のことを話すうえでも、「これまで」のことを理解する必要があります。それらの情報発信を行えます。

### 研究者への連絡先

産学連携推進センター
E-mail：srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
電話　022-354-8122